



九州の元気を、世界へ

魅力あふれるまちづくりを通じて、
九州をもっとにぎやかに、もっとおもしろく。
九州に住む人、九州を訪れる人、
そして JR 九州グループをご利用の
世界中の人を元気にしていきます。



JR 九州グループ経営理念

わたしたちの夢

九州の元気を、世界へ

魅力あふれるまちづくりを通じて、九州をもっとにぎやかに、もっとおもしろく。

九州に住む人、九州を訪れる人、そして JR 九州グループをご利用の世界中の人を元気にしていきます。

使命

安全を最優先し、
お客さま視点で考え、
安心で快適な毎日と
“わくわく”するときをつくる。

おこない

誠実 常に誠実さを貫き、自分に、そして社会に誇れる仕事をする。
共創 人や地域、多様な仲間と未来につながる価値を共創する。
挑戦 柔軟な発想を持ち、成長のための挑戦を続ける。

日々の行動指針である3つの「おこない」を積み重ね、「使命」を果たし続けることにより、
“九州の元気を、世界へ”という「わたしたちの夢」の実現を目指します。

＊はじめに

統合報告書発行にあたって

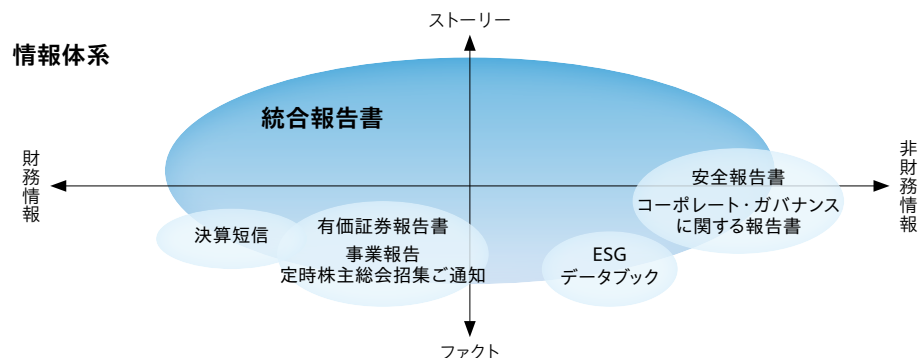
本報告書は、投資家の皆さまをはじめとするステークホルダーにJR九州グループ（当社及びその関連会社）の財務・非財務両面の企業活動に対する理解を深めていただくことを目的に作成しています。編集にあたり、投資家の皆さまよりいただいたフィードバックを踏まえ、取り組みの紹介にとどまらず当社の“わくわく”する価値創造ストーリーや成長戦略などの要点を端的にわかりやすく掲載することに主眼を置いています。

また、2025年3月に新たな経営理念、マテリアリティ、中期経営計画を策定しましたが、そのすべてを策定の途上段階から取締役会で議論するなど、社外取締役の皆さまにも参画いただき、多種多様な意見を頂戴することができました。

本報告書がステークホルダーの皆さまとの対話の出発点となり、ともに未来を創るきっかけとなることを願っています。



取締役常務執行役員
総合企画本部 経営企画部長
赤木 由美



編集方針

本報告書は、ステークホルダーにJR九州グループ（当社及びその関連会社）の経営に対する理解を深めていただくことを目的に作成しています。編集にあたっては、IFRS財団による「国際統合報告フレームワーク」及び経済産業省による「価値協創ガイダンス 2.0」を参照し、当社グループの財務情報に加え、経営方針や事業戦略、ESG情報などの非財務情報を読者に簡潔にお伝えすることを心がけました。より詳細な情報については、当社コーポレートサイトも併せてご参照ください。



将来の見通しに関する記述について

本報告書には、当社グループの見通し・目標等の将来に関する記述がなされています。これらは、本報告書の作成時点において入手可能な情報、予測や作成時点における仮定に基づいた当社の判断等によって記述されたものです。そのため、今後、国内外及び九州の経済情勢、不動産市況、各プロジェクトの進捗、法令規制の変化や、その他の幅広いリスク・要因の影響を受け、実際の経営成績等が本報告書に記載された内容と大きく異なる可能性があることにご留意ください。また、本報告書は情報提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

＊目次

2

JR九州グループにとっての価値創造ストーリー

価値創造ストーリー

経営理念	2	当社グループの目指すまちづくり	10
トップメッセージ	5	価値創造ストーリー	11
マテリアリティ	9		

これを
知りたい

13

価値創造を図るためのJR九州グループの戦略

JR九州グループの戦略

CFOメッセージ	14	重点戦略②	
JR九州グループ		事業間連携の強化による	
中期経営計画2025-2027	19	まちづくり	26
重点戦略①		重点戦略③	
サステナブルな		未来への種まき	28
モビリティサービスの実現	23	JR九州グループDX戦略	30
特集 地域との共創	25		

これを
知りたい

33

戦略に基づいた価値創造の具体的な取り組み

価値創造の取り組み

JR九州グループのESG経営	34	価値創造の源泉である人づくり	41
安全の創造	36	環境と調和した事業展開	46
お客さま満足の追求	39	健全な企業運営	51

これを
知りたい

73

データセクション

At a Glance	74	財務／非財務ハイライト	79
JR九州グループの歴史	75	セグメント別情報	80
前中期経営計画2022-2024の		投資家情報	85
振り返り	76	連結子会社情報	85
財務情報	78		